

# 伊勢原市 子どもと子育て家庭の生活実態調査

(小学5年生・中学2年生のお子さんの保護者様)

## ～調査の目的とご協力をお願い～

日頃から市政にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このアンケートは、子どもと子育て家庭の生活実態を調査し、その結果を伊勢原市の児童育成・子育て支援策の検討資料として活用するために実施します。

お忙しいことと存じますが、アンケート調査へのご協力をお願いします。

## ～回答にあたっての注意点～

- (1) アンケートは無記名です。
- (2) 回答は、選択肢の番号に○をつけてください。一部記入するところがあります。
- (3) ご自身やご家庭のことで立ち入ったことをお聞きする質問も含まれています。答えにくい質問や答えたくない質問には答えていただく必要はありません。可能な範囲でありのままをお答えください。
- (4) アンケート用紙の質問にある「お子さん」とは、アンケートが配布された（小学5年生または中学2年生）宛名のお子さんを指します。複数届いた場合もお手数ですが、それぞれ宛名の「お子さん」についてお答えください。そのお子さんに兄弟姉妹がいる場合でも、封筒の宛名の「お子さん」についてお答えください。
- (5) 保護者の方とは別に、お子さんへの調査票を同封していますので、お子さんにご記入いただくようご指導いただくとともに、保護者の方は、お子さんが回答した内容をご覧にならないようにご配慮ください。
- (6) 記入が終わったアンケート用紙は、お子さんの調査票と一緒に返信用封筒に入れて、9月30日（月）までに返送してください。
- (7) 書き方や調査内容等でご不明な点などは、市役所子育て支援課へお問い合わせください。

【問合せ先】 伊勢原市役所 子ども部 子育て支援課

電話 0463-94-4633

受付 月～金曜日（祝日を除く）午前8時30分～午後5時

## 世帯構成などについて

問1 お住まいの地区はどちらですか。(あてはまる番号1つに○)

- |       |       |      |
|-------|-------|------|
| 1 伊勢原 | 3 高部屋 | 5 成瀬 |
| 2 大山  | 4 比々多 | 6 大田 |

問2 お住まいの住居の種類を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 1 持ち家        | 3 公営住宅    |
| 2 アパート・マンション | 4 その他 ( ) |

問3 お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続柄で、お答えください。(あてはまる番号1つに○)

- |      |      |           |
|------|------|-----------|
| 1 父親 | 3 祖父 | 5 兄弟姉妹    |
| 2 母親 | 4 祖母 | 6 その他 ( ) |

問4 お子さんと同居している方をお答えください。(あてはまる番号すべてに○、( )に人数を数字で回答してください) ※単身赴任しているご家族も含めてください。

- |           |           |             |               |
|-----------|-----------|-------------|---------------|
| 1 父親      | 4 祖母 ( 人) | 7 弟 ( 人)    | 9 その他の親戚 ( 人) |
| 2 母親      | 5 兄 ( 人)  | 8 妹 ( 人)    |               |
| 3 祖父 ( 人) | 6 姉 ( 人)  | 10 その他 ( 人) |               |

問5 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- |                  |         |
|------------------|---------|
| 1 結婚している(事実婚を含む) | 3 死別    |
| 2 離婚(別居中を含む)     | 4 未婚・非婚 |

問6 お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。(あてはまる番号1つに○)

- |      |       |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|



## お子さんとの関わりについて

問 11 あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。  
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	よくする	時々する	あまりしない	全くしない
A 小さい頃に絵本の読み聞かせをした	1	2	3	4
B 朝食を食べさせている	1	2	3	4
C 勉強をみる	1	2	3	4
D からだを動かして遊ぶ (キャッチボールなど)	1	2	3	4
E 学校生活の話をする	1	2	3	4
F 本や新聞 (電子書籍は含むが、漫画や雑誌、教科書、参考書は除く) を読むようにすすめる	1	2	3	4
G 政治経済・社会問題などのニュースの話をする	1	2	3	4
H 将来 (夢、進路、職業等) について、一緒に考えたり、話をする	1	2	3	4
I 授業参観や運動会などの学校行事へ参加する	1	2	3	4
J PTA活動や保護者会などへ参加する	1	2	3	4
K 自治会・子ども会などの地域活動へ参加する	1	2	3	4

問 12 あなたのご家庭では、お子さんと一緒に次のような体験をすることがありますか。  
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	ある	ない		
		経済的な理由で	時間の制約で	その他の理由で
A 海水浴やプールに行く	1	2	3	4
B 博物館・科学館・美術館などに行く	1	2	3	4
C キャンプ・バーベキュー・登山などに行く	1	2	3	4
D スポーツ観戦や観劇などに行く	1	2	3	4
E 遊園地やテーマパークなどに行く	1	2	3	4
F 家族旅行に行く	1	2	3	4

問 13 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。

(それぞれ、あてはまる番号 1 つに○)

	している	していない	
		したくない (方針で しない)	経済的に できない
A 定期的にお小遣いを渡す	1	2	3
B 必要に応じて新しい洋服・靴を買う	1	2	3
C 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	1	2	3
E お誕生日のお祝いをする	1	2	3
F クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3

問 14 あなたのご家庭では、平日の夕方から夜の時間帯に、お子さんだけで過ごすことがありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1 ほぼ毎日	2 時々ある	3 ない
--------	--------	------

## お子さんの将来のことについて

問 15 あなたは、お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号 1 つに○)

	中学	高校	短大・高等 専門学校・ 専門学校	大学または それ以上	わからない
A 理想的な教育段階	1	2	3	4	5
B 現実的な教育段階	1	2	3	4	5

【問 15 で理想と現実的な教育段階に違いがある方におうかがいします。】

問 16 あなたが、そのように考えた理由を選んでください。(あてはまる番号 1 つに○)

1 子どもが希望しているから	4 家族の理解が得られないから
2 子どもの学力を考慮したから	5 その他 ( )
3 経済的な余裕がないから	

## お子さんのお母さんとお父さんのことについて

【全員におうかがいします。】※お母さんがいらっしゃらない場合は、問 19 にお進みください。

問 17 お母さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。

(あてはまる番号 1 つに○)

1 会社役員	6 自営業（家族従業者を含む）	10 専業主婦
2 民間企業の正社員	7 自由業	11 学生
3 公務員などの正職員	8 団体職員	12 引退（退職）
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	9 その他の働き方をして いる	13 その他の無職
5 パート・アルバイト・日雇い・ 非常勤職員		14 わからない

【問 17 で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。】

問 17-1 お母さんは、1 週間に平均何時間、お仕事をされていますか。

(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事をもっていらっしゃる場合は合算してください。

週に平均   |  |  |   時間程度

【問 17 で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。】

問 17-2 お母さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝（5～8時）	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務 はない
2 夜勤（20時～22時）	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務（22時～5時）	6 その他（            ）	

【問 17 を回答した方全員におうかがいします。】

問 18 お母さんが最後に通った学校は次のどちらにあたりますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1 中学校	6 大学
2 高等学校（全日制）	7 大学院
3 高等学校（定時制または通信制）	8 その他（            ）
4 高等専門学校（高専）・短期大学	9 わからない
5 専門学校	

【全員におうかがいします。】※お父さんがいらっしゃらない場合は、問 21 にお進みください。

問 19 お父さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。

(あてはまる番号 1 つに○)

1 会社役員	6 自営業 (家族従業者を含む)	10 専業主夫
2 民間企業の正社員	7 自由業	11 学生
3 公務員などの正職員	8 団体職員	12 引退 (退職)
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	9 その他の働き方をしている	13 その他の無職
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員		14 わからない

【問 19 で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。】

問 19-1 お父さんは、1 週間に平均何時間、お仕事をされていますか。

(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事をもっていらっしゃる場合は合算してください。

週に平均 

--	--	--

 時間程度

【問 19 で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。】

問 19-2 お父さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝 (5～8 時)	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務はない
2 夜勤 (20 時～22 時)	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務 (22 時～5 時)	6 その他 ( )	

【問 19 を回答した方全員におうかがいします。】

問 20 お父さんが最後に通った学校は次のどちらにあたりますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1 中学校	6 大学
2 高等学校 (全日制)	7 大学院
3 高等学校 (定時制または通信制)	8 その他 ( )
4 高等専門学校 (高専)・短期大学	9 わからない
5 専門学校	

## 世帯状況などについて

【全員におうかがいします。】

問 21 あなたの世帯では、A～Eの手当、公的年金、社会保障給付金を受け取っていますか。  
受け取っている場合は、年額を万円単位で記入してください。

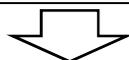
※兄弟姉妹等に関わる手当等も含みます。

※「児童扶養手当」は所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当、「特別児童扶養手当」は所得が一定水準以下で心身に障がいをもつ児童のいる家庭の支援のための手当です。

	受取の有無	年額（万円）
A 児童手当	有 ・ 無	万円
B 児童扶養手当	有 ・ 無	万円
C 特別児童扶養手当	有 ・ 無	万円
D 年金（遺族年金、老齢年金など）	有 ・ 無	万円
E 生活保護	有 ・ 無	万円

問 22 平成 30 年 1 月～12 月のあなたの世帯全体の可処分所得（手取り）総額は、合計でおおよそいくらですか。就労による所得（会社員の方等は住民税を引く）に加え、問 21 で回答した手当・年金等の年額、雇用保険等の支給額や親族等から受け取った仕送り等を足した金額でお答えください。（あてはまる番号 1 つに○）

1 122 万円未満	6 275～300 万円未満	11 385～400 万円未満
2 122～175 万円未満	7 300～325 万円未満	12 400～550 万円未満
3 175～210 万円未満	8 325～345 万円未満	13 550～700 万円未満
4 210～245 万円未満	9 345～365 万円未満	14 700 万円以上
5 245～275 万円未満	10 365～385 万円未満	



**就労による可処分所得（手取り）** + **児童手当等の支給額等**をお答えください。

（→以下の**参考**により算出）（→問 21 で回答した児童手当等の年額に、雇用保険等の支給額や親族等からの仕送りを足して算出）

### 参考

就労による可処分所得（手取り）について

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{収入} \\ \hline \text{(支払金額)} \\ \hline \end{array} - \begin{array}{|c|} \hline \text{必要経費} \\ \hline \text{(社会保険料、所得税、住民税)} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{可処分所得} \\ \hline \text{(手取り)} \\ \hline \end{array}$$

個人事業主の方の可処分所得（手取り）について

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{収入} \\ \hline \text{(事業の売上げ)} \\ \hline \end{array} - \begin{array}{|c|} \hline \text{経費} \\ \hline \text{(仕入れや人件費)} \\ \hline \end{array} - \begin{array}{|c|} \hline \text{必要経費} \\ \hline \text{(社会保険料、所得税、住民税)} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{可処分所得} \\ \hline \text{(手取り)} \\ \hline \end{array}$$

問 23 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1 大変ゆとりがある	3 普通	4 やや苦しい
2 ややゆとりがある		5 大変苦しい

問 24 あなた自身が 15 歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号 1 つに○)

1 大変ゆとりがある	3 普通	4 やや苦しい
2 ややゆとりがある		5 大変苦しい

問 25 あなたのご家庭では、過去 1 年の間に、経済的な理由で、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(あてはまる番号 1 つに○)

1 よくあった	2 時々あった	3 まれにあった	4 全くなかった
---------	---------	----------	----------

問 26 あなたのご家庭では、過去 1 年の間に、経済的な理由で、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(あてはまる番号 1 つに○)

1 よくあった	2 時々あった	3 まれにあった	4 全くなかった
---------	---------	----------	----------

問 27 以下の A～G のサービス・料金について、過去 1 年の間に、経済的な理由で支払えないことがありましたか。(それぞれ、あてはまる番号 1 つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A 電話料金	1	2	3
B 電気料金	1	2	3
C ガス料金	1	2	3
D 水道料金	1	2	3
E 家賃・住宅ローン	1	2	3
F 学校に関する経費	1	2	3
G 税金	1	2	3

問 28 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

1 子どもの年齢に合った本	11 冷蔵庫
2 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	12 テレビ
3 子どもが自宅で宿題をすることができる場所	13 電話(携帯電話・スマートフォンを含む)
4 洗濯機	14 インターネットにつながるパソコン
5 炊飯器	15 新聞の定期購読(ネットを含む)
6 掃除機	16 おふろ
7 暖房機器	17 世帯人数分のベッドまたは布団
8 冷房機器	18 急な出費のための貯金(5万円以上)
9 電子レンジ	19 自転車
10 オープン・トースター	20 自動車
	21 あてはまるものはない

## 困ったときの相談先と公的支援の利用状況について

問 29 あなたが困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1 配偶者・パートナー	6 学校の先生・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	11 インターネットサイトへの書き込み
2 親	7 公的機関や役所の相談員	12 その他 ( )
3 兄弟姉妹、その他の親戚	8 地域の民生委員・児童委員	13 相談できる相手がない
4 知人や友人	9 民間の支援団体・電話相談	
5 職場関係者	10 医療機関の医師や看護師	

問 30 現在も含め、次のA～Nの支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない			
		利用の必要性がない	利用したいが、制度利用条件を満たしていない	利用の仕方がわからない	制度等について全く知らない
A 児童扶養手当	1	2	3	4	5
B 就学援助	1	2	3	4	5
C 生活保護	1	2	3	4	5
D 母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3	4	5
E 生活福祉資金貸付金	1	2	3	4	5
F ひとり親家庭医療費助成	1	2	3	4	5
G 小児医療費助成	1	2	3	4	5
H 市役所窓口での各種相談（教育、福祉、子育て、ひとり親家庭等の支援に関するもの）	1	2	3	4	5
I 専門の相談員やスクールワーカー、スクールソーシャルワーカー等への相談	1	2	3	4	5
J 生活困窮者やひとり親家庭等への就職サポート（就労相談、職業訓練のための給付金等）	1	2	3	4	5

(次頁に続きます。)

	利用したことがある	利用したことがない			
		利用の必要性がない	利用したいが、制度利用条件を満たしていない	利用の仕方がわからない	制度等について全く知らない
K 子育て支援センター（つどいの広場、子育てひろば、キッズスペースを含む）	1	2	3	4	5
L 病児・病後児保育	1	2	3	4	5
M 保育所の利用料の減額や免除	1	2	3	4	5
N 幼稚園の就園奨励費補助金	1	2	3	4	5

問 31 次のA～Dの支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

	利用したことがある	利用したことがない		
		機会があれば利用してみたい	利用したくない	利用する必要はない
A 子ども食堂 （無料または、安価で食事を提供する場所）	1	2	3	4
B 食料支援 （食料の無料提供）	1	2	3	4
C 子ども教室等 （無料で、子どもが自由に過ごすことができる場所）	1	2	3	4
D 学習支援 （無料で、宿題など学習指導を提供）	1	2	3	4

問 32 あなたは、子どもに関する制度・サービスの情報をどういう方法で取得していますか。

（あてはまる番号すべてに○）

1 行政機関の広報誌	6 家族や友人からの情報
2 行政機関のホームページ	7 行政機関以外の支援機関の広報誌
3 SNS（LINE、ツイッターなど）	8 行政機関以外の支援機関のホームページ
4 学校からのお便り（紙のもの）	9 その他（ ）
5 学校からのメール	10 特になし

問 33 18歳未満のお子さんのいる家庭への支援として、拡充すべき（必要）と思う制度は何ですか。5つまで選び、優先度の高い順に番号を口の中に記入してください。

1	児童手当や児童扶養手当などの現金給付の拡充
2	就学援助や生活保護といった福祉制度の拡充
3	保育サービスの拡充
4	児童コミュニティクラブの拡充
5	放課後子ども教室、学習支援、子ども食堂などの子どもの居場所づくり事業の拡充
6	奨学金制度や学校教育にかかる費用の助成・免除等の充実
7	家賃補助等の住宅支援の拡充
8	就業のための経済的支援の拡充
9	必要な資金の貸付制度の充実
10	生活・子育てに関するワンストップ相談窓口の充実
11	行政等のホームページで福祉制度や支援制度等に関する情報をわかりやすく掲載すること
12	広報誌やパンフレット等に掲載する福祉制度や支援制度等に関する情報を充実させること
13	メールマガジン等で定期的に福祉制度や支援制度等の情報を配信すること
14	その他（具体的に： <span style="float: right;">)</span>
15	特になし

1位	<input type="checkbox"/>	2位	<input type="checkbox"/>	3位	<input type="checkbox"/>	4位	<input type="checkbox"/>	5位	<input type="checkbox"/>
----	--------------------------	----	--------------------------	----	--------------------------	----	--------------------------	----	--------------------------

問 34 市の子育て支援施策等についてご意見等をご自由にご記入ください。


質問は以上です。ご協力ありがとうございました。  
 お子さんの調査票と一緒に返信用封筒に入れて、  
9月30日（月）までに返送してください。